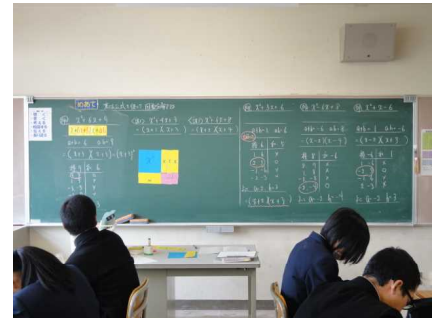


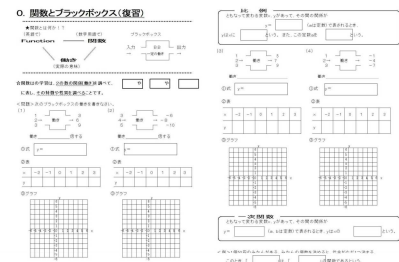
1日1枚のプリント授業実践を！

管理人 三四郎

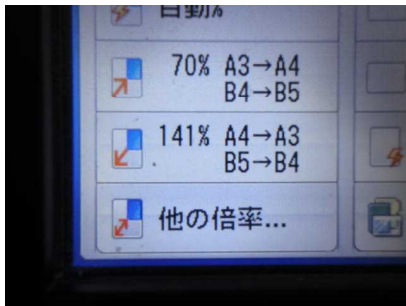
初任者時代に、先輩の諸先生方から課題や復習の授業プリントを1時間1枚作成しておく、板書や教材研究に役立つと助言を受けて、まとめだしたのがこのプリントである。授業をするだけで精一杯だった当時、1からプリント作りをするには相当な労力がかかったため、先輩教員のプリントを参考にさせてもらいながら作成したことを覚えている。また当時は、パソコンでなくワードプロセッサしかなく、文章を打つことはできても、図や表を作成することは不可能に近く、すべて手書きであった。そのため加筆、修正が大変であり、1枚のプリントを作るのにも相当な時間がかかった覚えがある。パソコンが普及しだし、文章はワープロで打つことはできるようになったが、それでも表や図を作成するには十分な機能がなく、しかたなくそこだけ手書きにしたり、図だけコピーしたものを貼り付けるなどの作業が必要となった。2000年に入ったころから作図のアプリケーションやワープロの機能が充実して、1枚のプリントをすべてパソコンを利用して作成することが可能になった。それでも数学の記号であったり分数の表現など、文章以外の部分ではかなり苦勞して作成しなければならなかった。授業の前半もしくは2/3程度を導入と展開に費やし、後半もしくは1/3程度をプリントを使った学習で授業を振り返るスタイルとした。授業の導入場面では、必要に応じて課題プリントを作成した。



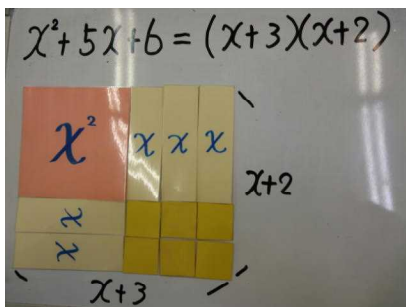
↑授業風景



↑授業プリント(関数)



↑身近な平方根



↑タイルで操作活動

前述したように、ほとんどの授業で振り返りとしてプリントを利用している。導入に必要な場合は、課題プリントを作成し配付している。指導上、最初からプリントを使うこともあるが、それはごくわずかな時間だけである。2015年から2018年まで、4年連続で3年生を担当したが、指導上、プリントに課題があれば、その都度修正をしてきた。話は変わるが、授業の中でパソコンをよく活用した時期があった。1990年代、パソコン教室ができ、1人1台真新しいパソコンを活用することができるようになった。その頃、技術科の授業ではパソコンを活用する場面はなく、パソコン教室は使いたい放題に利用できた。回転体や動転問題など動きのある問題を授業するときなどは、シュミレーションソフトを使って、視覚的に事象を捉えさすのには有効であった。子どもたちもパソコンに触れ、楽しみながら授業を受けることができた。しかし現在では、パソコン教室は技術科に占領？され、授業でパソコンを活用することはほとんどなくなった。今では、パソコンと言うより、タブレットを利用した授業実践が盛んに行われており、時代の流れを感じるようになったからこそ、プリント教材や、手作り教材、操作活動を通した授業づくりは大切にしていきたい。

2023.6.8

中学校数学プリント集（教材サイト）

◎振り返りシート・課題プリントの利用について

- ・授業で使えるプリント集です。
- ・PDF ファイルで開きます。
- ・新学習指導要領には対応していません。
- ・新興出版社（啓林館）「未来へ広がる数学」にそった内容になっています。
- ・このプリントは、おもに授業のふりかえり用に作成しています。授業のはじめから、このプリントを配布することはほとんどありません。導入には課題プリント等を使われることをおすすめします。
- ・課題プリントを多くの授業で使用しています。
- ・プリントは、課題プリントを除き、B4 サイズで作成しています。印刷時には、B4 サイズにされることをおすすめします。

◎プリント使用について

- ・著作権は放棄していませんので、利用される場合はメールにてご連絡ください。
- ・無断で利用しないでください。

送信先 ji2txu@yahoo.co.jp

以下を送信してください

（１）所属 （２）お名前（匿名でもかまいません） （３）使用する単元<プリント>